

憲法（出題数 5 問）

目標：3 問

ヤマ当て！憲法

人権	<ul style="list-style-type: none">・ 憲法 14 条 1 項（判例）・ 信教の自由（特に政教分離の判例）・ 社会権
統治	<ul style="list-style-type: none">・ 司法権の独立（判例も含む）・ 司法権の限界（判例）・ 憲法改正（憲法改正国民投票法含む）

※ 「表現の自由」は頻出ですから、テキスト・模試・問題集を通じてしっかりと復習しましょう！（頻出過ぎるのでヤマ当て表には入れていません）

※ 14 条 1 項に関する判例は、重要判例が目白押しなので最後に確認しましょう。「選択的夫婦別姓訴訟（最大判平 27.12.16/最大決令 3.6.23）」も忘れずに！

※ 法の下での平等はここ数年出題されていないため、忘れずに確認しましょう。

※ 居住・移転の自由は、テキストなどを読み、基礎知識を確認しておきましょう。

※ 統治分野に関しては、YouTube『豊村慶太の統治条文一気読み』をぜひご覧になってください。

[<https://www.youtube.com/watch?v=CO87UAFzIjs>]

そこでメモをした条文は参考になると思います。

※ 司法権の独立については、「裁判官懲戒処分事件（最大決平 30.10.17）」、「在外日本人国民審査権確認等請求事件（最大判令 4.5.25）」等の重要判例もチェックしておきましょう。

過去問分析！憲法 ※頻出分野を強調

2006	私人間の人権規定の効力	天皇の国事行為	表現の自由	総合問題	条文の総合問題
2007	財政 (租税法律主義)	公務員の政治行為	司法権の限界 *判例問題	外国人の権利 *判例問題	適正手続 (31 条)
2008	パターンナリストイック	判例の総合問題	国家機関の権限	参議院改革と憲法改正の可否	98 条 2 項
2009	実質的意味の憲法	職業選択の自由	精神的自由権 *判例問題	学問の自由(東大ポロ事件) *最大判昭 38.5.22	両院協議会
2010	基本的人権の限界	平等原則	表現の自由の保障根拠	財政 (租税法律主義)	議事手続
2011	プライバシー *判例問題	外国人の選挙権	表現の自由	国会 (43 条 1 項「全国民の代表」)	議員定数不均衡
2012	内閣の責任	統治全般の単純条文知識	財政	国籍法判決 *最大判平 20.6.4	労働組合
2013	法の下の平等 *最大判平 20.6.4 藤田意見	私人間効力	権力分立	議院の権能	表現の自由(レベタ訴訟) *最大判平元.3.8
2014	憲法 13 条	経済的自由権 (現場思考型)	投票価値の平等に関する判例	内閣	法令相互の関係
2015	外国人の人権 *判例問題	基本的人権の分類 (現場思考型)	百里基地訴訟	司法権の限界 *判例問題	財政
2016	最高裁判所裁判官の国民審査 *最大判昭 27.2.20	住基ネット訴訟 *最判平 20.3.6	立法	信教の自由・政教分離 *判例問題	法の下の平等 *判例問題
2017	人権の享有主体性 *判例問題	奈良県ため池条例事件 *最大判昭 38.6.26	内閣	予算の法的性格	憲法総論 (憲法の概念)
2018	百里基地訴訟 *最判平元.6.20	学問の自由	生存権 *判例問題	選挙制度 (現場思考型)	天皇の国事行為
2019	議員の地位	家族・婚姻 *判例問題	選挙権・選挙制度 *判例問題	第一次家永教科書事件 *最判平 5.3.16	裁判官の懲戒手続
2020	よど号ハイジャック新聞記事抹消事件 *最大判昭 58.6.22	表現の自由の規制	議院の自律権	衆議院の解散	第三者所有物没収事件 *最大判昭和 37.11.28
2021	架空の予防接種訴訟を素材とした現場思考型問題	捜査とプライバシー *判例問題	空知太神社訴訟 *最大判平 22.1.20	国会中心立法の原則・国会単独立法の原則	国民投票制
2022	表現の自由	職業選択の自由 *最判平 25.1.11	適正手続 *判例問題	内閣の権限	裁判の公開 *判例問題
2023	表現の自由	国務請求 *判例学説問題	国会議員の資格	国務大臣の罷免 裁判官の罷免	財政 (予算)